

継承と挑戦 ～ 創立51年目を迎えて ～

校長 染野 昌弘

学校の花々が芽吹き、新たな希望と期待が膨らむ季節、彦糸小学校に51回目の春が訪れました。創立50周年という節目の年を終え、新しい一歩を踏み出す年が始まりました。

社会は、VUCA（Volatility：変動性）「Uncertainty：不確実性」「Complexity：複雑性」「Ambiguity：曖昧性」の時代といわれるように、先行きが見通せない不確実な状況であり、これまでの見方や考え方では対応できないようなことが現実になってきています。このような社会においては、自ら課題を見つける力、課題に対して仲間と協働して解決する力が求められます。

学校教育目標 「きよく かしこく たくましく」

きよく ： 仲よく助け合う子

かしこく ： 進んで学ぶ子

たくましく：元気に運動する子

のもと、目指す学校像を

「笑顔いっぱい 夢いっぱい 志をもち

三つの心（利他・自主・挑戦）を育み、人間力を高める彦糸小」

と定め、児童一人一人の個性を大切にし、お互いを認め合い高め合える学校を目指していきます。そして、どんな困難に遭遇しても、粘り強く取り組み、多様な価値観を受け入れ、協働的に課題解決する子供たちを育成するために、全教職員が一丸となって日々の教育活動に取り組んでまいります。

これまで培われてきた彦糸小のよき伝統をしっかりと継承し、時代に応じた教育活動に挑戦します。どうぞよろしくお願いいたします。

「人皆に 美しき種子（たね）あり 明日何が咲くか」

－ 安積得也「明日」より 一部抜粋 －